

本の背景を語り尽くす

入場
無料

保土ヶ谷区 読書活動推進講演会

作家が、日頃どのようなことを考え、着想・取材・執筆・校正しているのか、本が生まれる過程について語り尽くします。

令和4年

2/26(土)

保土ヶ谷公会堂 講堂

(横浜市保土ヶ谷区星川1丁目2-1)

開場 / 13時30分

講演時間 / 14時～16時

定員 / 300名程度



平松 洋子 さん

プロフィール

作家、エッセイスト。1958年岡山県倉敷市生まれ。食や暮らし、文芸などの分野を中心に広く執筆活動を行う。2006年、『買えない味』でBunkamura ドゥマゴ文学賞受賞。2012年、『野蛮な読書』で講談社エッセイ賞受賞。現在、内田百閒文学賞、伊丹十三賞選考委員。最新刊にエッセイ集『父のビスコ』（小学館）がある。



平松洋子さん

保土ヶ谷図書館
司書

保土ヶ谷図書館司書が
聞き手役を務めます。
みなさまからの
ご質問にも
お答えいたします!

書評をした本の中から、作品の背景や書き手の試みなどをご紹介します。また、新刊「父のビスコ」を取り上げ、食と記憶にまつわる言葉や一冊の本ができるまでを、実際の原稿などを使ってお話します。

申込み **令和4年2月3日(木) 必着**で電子申請システム、またはハガキにて

電子申請システム

保土ヶ谷 読書活動推進講演会

必要事項を入力して
お申込みください。

検索

QRコードは
こちら



ハガキ

〒住所・氏名・電話番号・参加希望人数・参加者氏名(4名まで)・Eメール・平松さんへの質問(任意)を明記し、下記まで郵送してください。

〒240-0001

横浜市保土ヶ谷区川辺町2-7

保土ヶ谷区役所 生涯学習支援係「読書講演会」担当 宛て

2月16日(水)までに結果を通知します。(応募者多数の場合は抽選。区内在住者を優先します。)

保土ヶ谷区読書活動推進会

問合せ: 保土ヶ谷区地域振興課 電話045-334-6305 FAX045-332-7409